

同時発表：高松経済記者クラブ  
高知県政記者クラブ



令和 6 年 12 月 13 日  
四国地方整備局

## 「四国みなとオアシス研究会」を初めて開催します

四国みなとオアシス協議会は、地域住民との交流、及び四国の豊かな自然環境や歴史、文化など魅力ある観光資源の有効活用を促進し、四国管内におけるみなとオアシスがさらなる活性化を目指す初の取組として、「四国みなとオアシス研究会」を開催します。

全国・四国の成功事例の紹介や意見交換を通じ、「みなと」を核としたまちづくりを促進します。

○「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。(別紙1)

- 開催日時**：(研究会) 令和6年12月19日(木) 13:15~17:00 (受付：12:45~)  
(現地視察) 令和6年12月20日(金) 8:30~13:00
- 会場**：(研究会) 須崎市立市民文化会館 (〒785-0003 高知県須崎市新町2丁目7-15)
- 主催**：四国みなとオアシス協議会
- 内容**
  - 主催者挨拶 四国みなとオアシス協議会 会長 谷本 訓男 氏
  - 開催地代表挨拶 須崎市長 楠瀬 耕作 氏
  - 四国の「みなとオアシス」活動報告
  - 基調講演「「みなとオアシス」を活用した賑わい創出の推進」  
講師：国土交通省港湾局産業港湾課クルーズ振興室長 林 雄介 氏
  - 特別講演「地域とともに歩む瀬戸内国際芸術祭」  
講師：NPO法人瀬戸内こえびネットワーク事務局長 甘利 彩子 氏
  - 特別講演「地方都市におけるみなとオアシスの活性化方策について」  
講師：日本大学理工学部まちづくり工学科教授 岡田 智秀 氏
  - みなとオアシスと講演者による意見交換会

(現地視察) 目的：四国みなとオアシス間の情報収集、及び生の情報による新しい気付きを以て活性化方策に繋げることを期待するもの。

視察先：みなとオアシス海のまち須崎、みなとオアシス久礼の構成施設

- 取材要領**：研究会の傍聴・撮影が可能です。(報道関係者以外の方は傍聴できません)  
12月18日(水) 正午までに別紙2「取材申込書」にて申し込みください。

### 【問合せ先】

四国みなとオアシス協議会事務局 TEL 087-811-8360【直通】  
(国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室)  
室長 田村 晃一  
○課長補佐 真砂 澄男 ○：主な問合せ先

# 「みなとオアシス」の概要

別紙1



## ○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局長が申請に基づき登録するもの

## ○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

## ○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など



標章  
(シンボルマーク)

## ○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



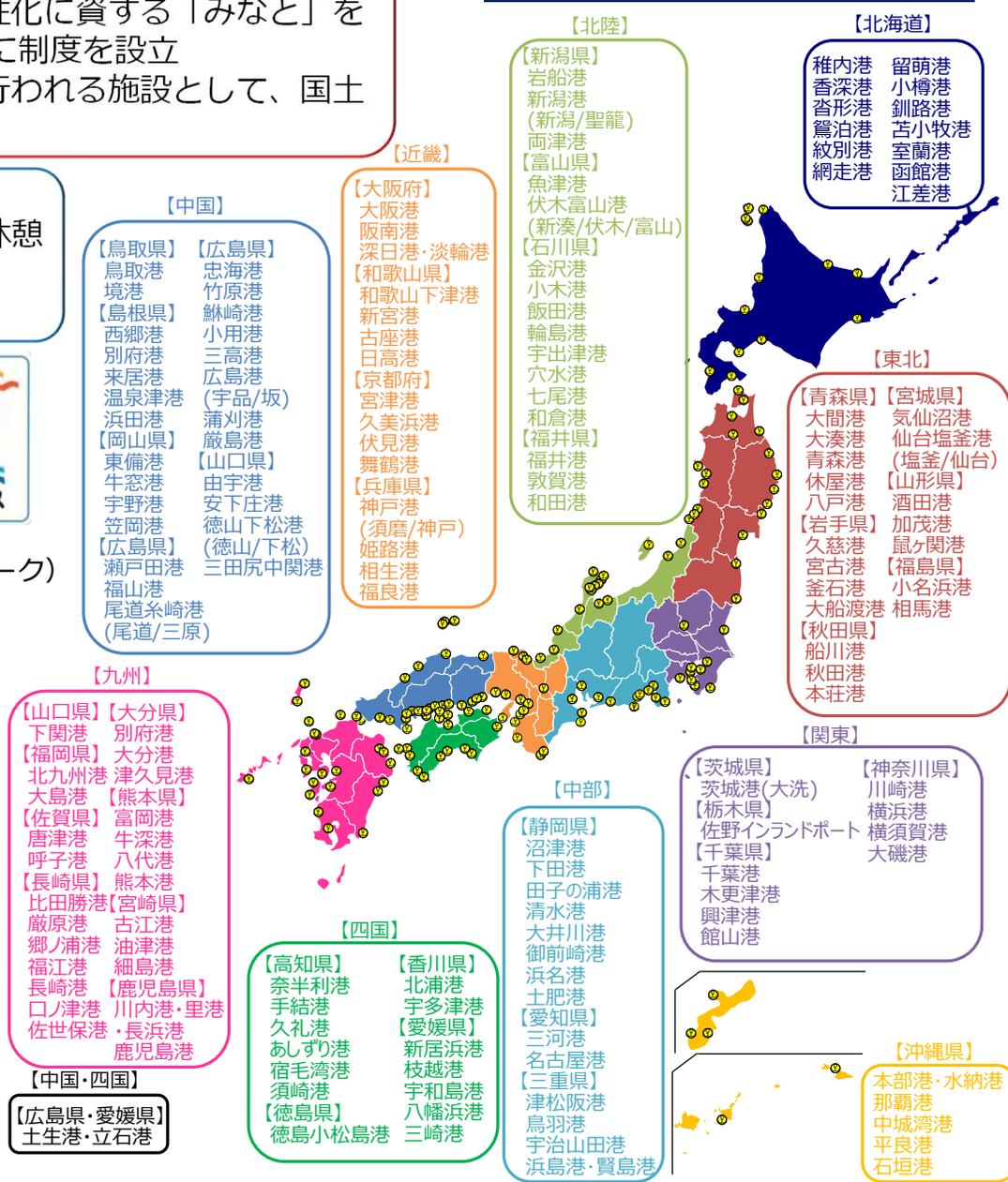
構成施設のイメージ  
(下関港、カモンワーフ)



地域振興イベントの開催状況  
(Sea級グルメ全国大会in沼津)

登録数 **165箇所**  
(令和6年10月20日時点)

## みなとオアシス所在港湾の一覧



四国地方整備局

クルーズ振興・港湾物流企画室 宛

メール: pa.skr-cruise@gxb.mlit.go.jp

令和6年度 四国みなとオアシス研究会 取材申込書

貴社名: \_\_\_\_\_

連絡先: TEL \_\_\_\_\_

(代表者の連絡先) ※取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入してください。  
取材当日に変更等が生じた場合に連絡させていただきます。

取材者氏名 1) (代表者) \_\_\_\_\_

2) \_\_\_\_\_

3) \_\_\_\_\_

令和6年12月18日(水) 12時までに

メール 送信をお願い致します。

※傍聴者数によっては、お席を用意できない場合もありますので予めご了承ください。

## &lt;講演者 プロフィール&gt;

甘利 彩子 氏

NPO法人瀬戸内こえびネットワーク 事務局長

長野県長野市生まれ。2004年香川県高松市に移住。2009年、瀬戸内国際芸術祭ボランティアサポーター「こえび隊」立ち上げ、事務局の運営を始める。2012年、NPO法人瀬戸内こえびネットワーク発足。島々との交流やサポーター、食、パフォーミングアーツ、ツアー、継続プロジェクトなど、瀬戸内国際芸術祭の企画・運営を行う。大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ、奥能登国際芸術祭など、全国の地域型芸術祭の事務局運営に携わる。

岡田 智秀 氏

日本大学 理工学部 まちづくり工学科 教授／博士(工学)

平成10年3月に日本大学大学院理工学研究科博士課程修了、同時に博士(工学)の学位取得。その後、日本大学理工学部助手・専任講師、ハワイ大学海洋地球科学研究所客員研究員を経て、平成26年4月より日本大学理工学部まちづくり工学科教授となり現在に至る。専門はウォーターフロント計画、景観まちづくり、地域活性化。世界遺産構成資産三保松原海岸景観改善、静岡県焼津内港エリアデザイン、御前崎市景観まちづくり、東京都天王洲運河フローティングラウンジ整備、福島県いわき市津波復興等多数のまちづくりに従事。土木学会景観・デザイン委員会幹事長ほか

## &lt;会場のご案内&gt;

## ◆ 会館無料駐車場

第1駐車場 32台  
第2駐車場 66台  
第3駐車場 57台

## ◆ 周辺有料駐車場

オフィスせいえい 15台  
1時間¥300 24時間まで¥1,000



※須崎市市民文化会館HPより引用